

淀川製鋼グループ 2025年3月期第3四半期決算説明資料

2025年2月7日

目次

- 1 決算のポイント
- 2 2025年3月期 第3四半期実績
- 3 2025年3月期 業績予想
- 4 トピックス
- 5 参考

1 決算のポイント

決算のポイント

2025年3月期 第3四半期実績

- 建築需要が低迷する中、3Q累計では前年同期比増収増益
- 政策保有株式の売却を進め、経常利益は前年同期比45.1%増

2025年3月期 通期業績予想

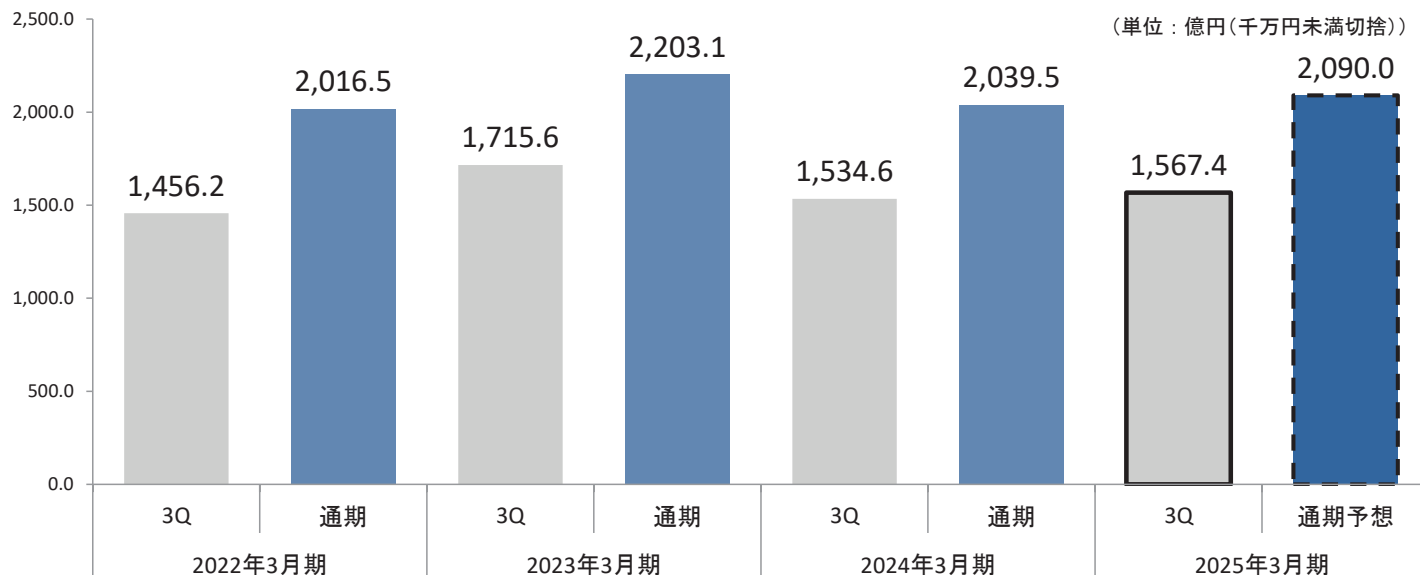
- 2024年11月開示の業績予想から売上・利益ともに上方修正
- 前年比増収増益を予想
- 配当予想を上方修正し期末233円、通期333円

2 2025年3月期 第3四半期実績

連結業績概要

(単位:億円(千万円未満切捨))

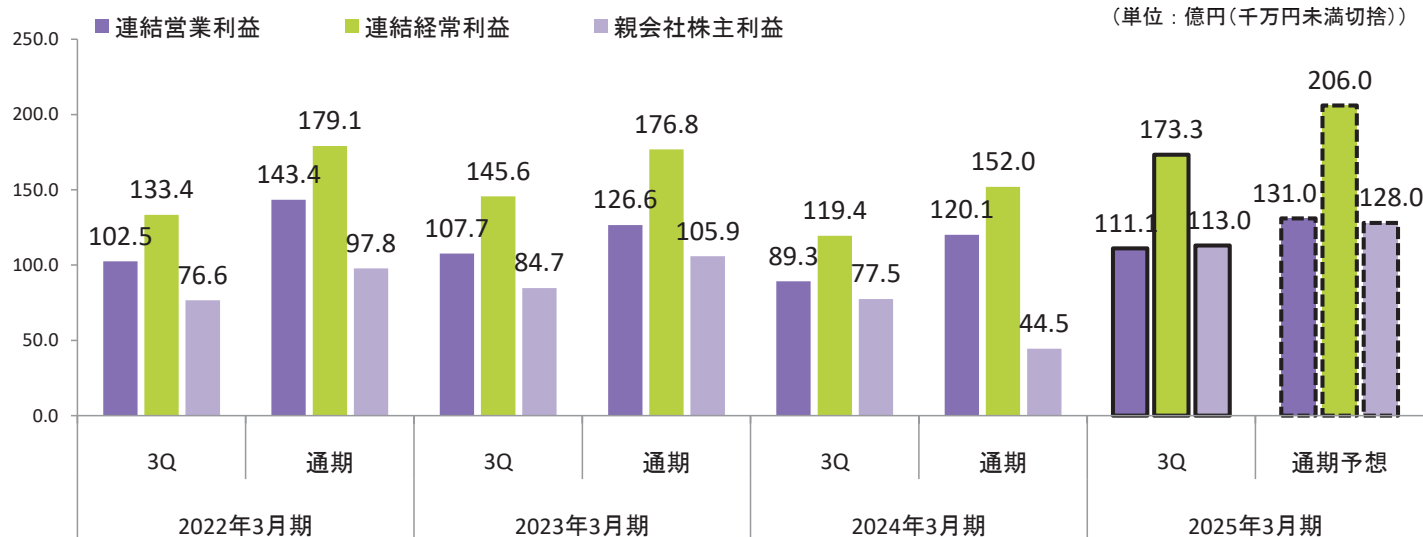
	当3Q	前3Q	増減	増減率	特記事項
売上高	1,567.4	1,534.6	32.7	2.1%	<売上> 台湾SYSCO社の販売量増加など
(売上総利益)	255.2	241.0	14.1		
(販管費)	144.1	151.6	△7.5		<販管費> 前期に製品補償引当金を特別損失で計上したことによるクレーム費用の減少など
営業利益	111.1	89.3	21.7	24.3%	<営業外収益> 投資有価証券売却益の計上など
(営業外収益)	64.3	32.6	31.6		
(営業外費用)	2.0	2.5	△0.4		
経常利益	173.3	119.4	53.8	45.1%	<特別利益>前期:固定資産売却益9.5億 <特別損失>前期:固定資産除却損4.8億
(特別利益)	0.8	9.5	△8.6		
(特別損失)	1.8	4.8	△3.0		
税引前利益	172.3	124.1	48.2	38.9%	
(法人税等)	48.3	36.0	12.2		
(非支配株主利益)	10.9	10.5	0.4		
親会社株主利益	113.0	77.5	35.5	45.8%	<包括利益> 当期:四半期純利益 124億、その他有価証券評価差額金 △44億、為替換算調整勘定 △5億 ほか
(EPS(円/株))	391.09円	268.39円	122.7円		
包括利益	74.1	167.2	△93.1		



【増収 32.7億の主な内訳】

- ・ 淀鋼 $\Delta 13.2$ 億 (993.2億 \rightarrow 979.9億)
ひも付きのめっき鋼板の販売量減少
- ・ 台湾SYSCO社 $+72.8$ 億 (379.5億 \rightarrow 452.3億)
需要の掘り起こしや積極的な営業活動により、台湾国内向け・輸出向けともに販売量増加
- ・ 中国YSS社 $\Delta 16.5$ 億 (87.4億 \rightarrow 70.8億)
不動産不況の長期化により依然鉄鋼需要は低迷し、販売量は減少
- ・ タイPPT社 $\Delta 3.4$ 億 (37.4億 \rightarrow 33.9億)
3Qに入り主力のエアコン向けの販売量が回復傾向となるも、3Q累計では減収

連結損益推移



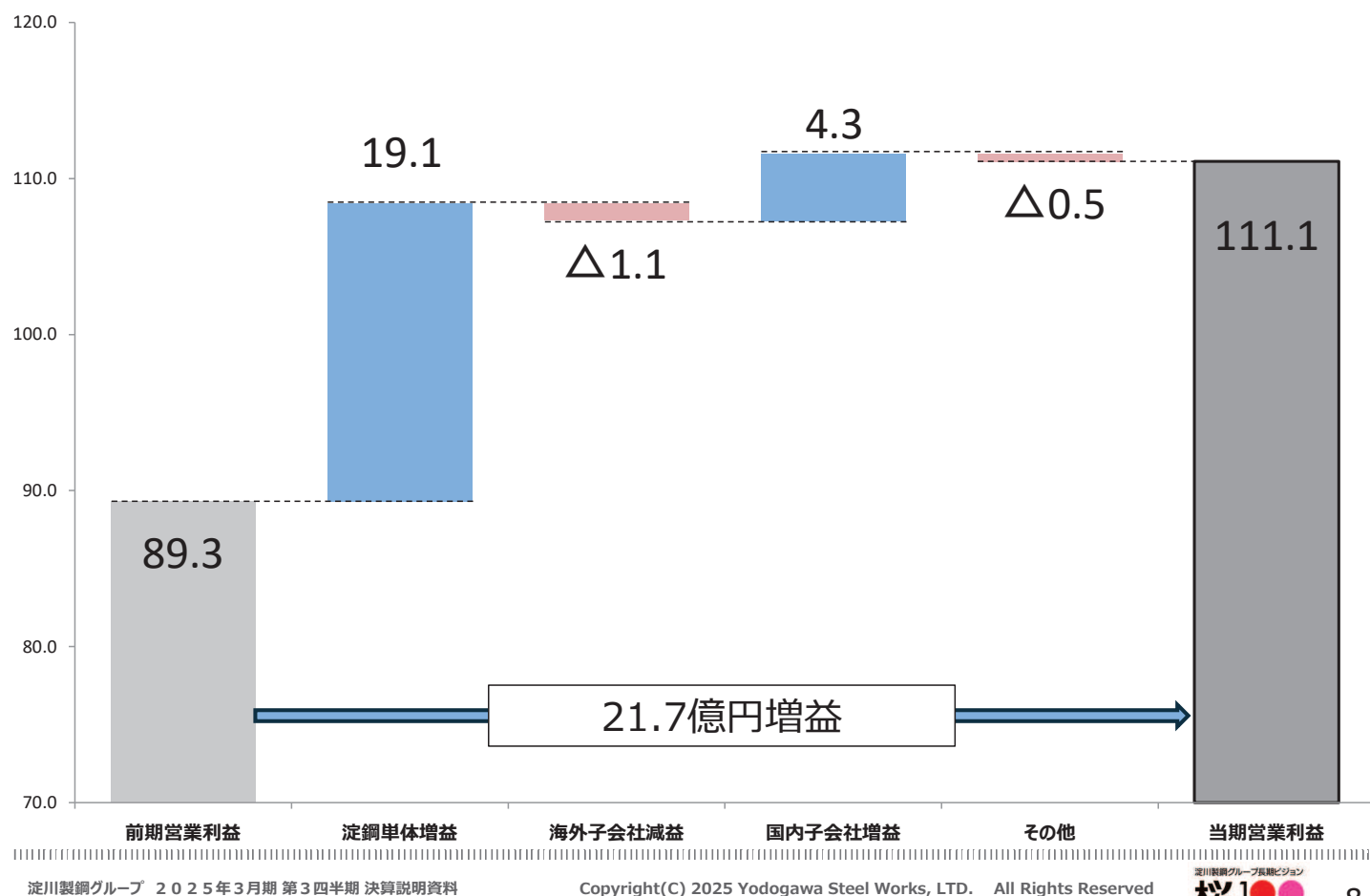
【営業利益 21.7億増益の主な内訳】

- ・ 淀鋼 $+19.1$ 億 (70.2億 \rightarrow 89.3億)
前期に製品補償引当金を特別損失で計上したことによるクレーム費用の減少、カラー鋼板の販売量増加により増益
- ・ SYSCO社 $\Delta 2.6$ 億 (21.6億 \rightarrow 19.0億)
市況の軟化による販売価格の下落などの影響により減益
- ・ YSS社 $+1.0$ 億 ($\Delta 5.6$ 億 \rightarrow $\Delta 4.5$ 億)
不動産不況により建設需要が低調な中、受注・価格競争の影響を受け、引き続き業績は低迷
- ・ PPT社 $+0.3$ 億 (3.8億 \rightarrow 4.1億)
主力のエアコン向けの販売量の回復、スプレッドの維持により引き続き堅調に推移

損益増減要因分析（連結・前年同期比）

株式会社 淀川製鋼所

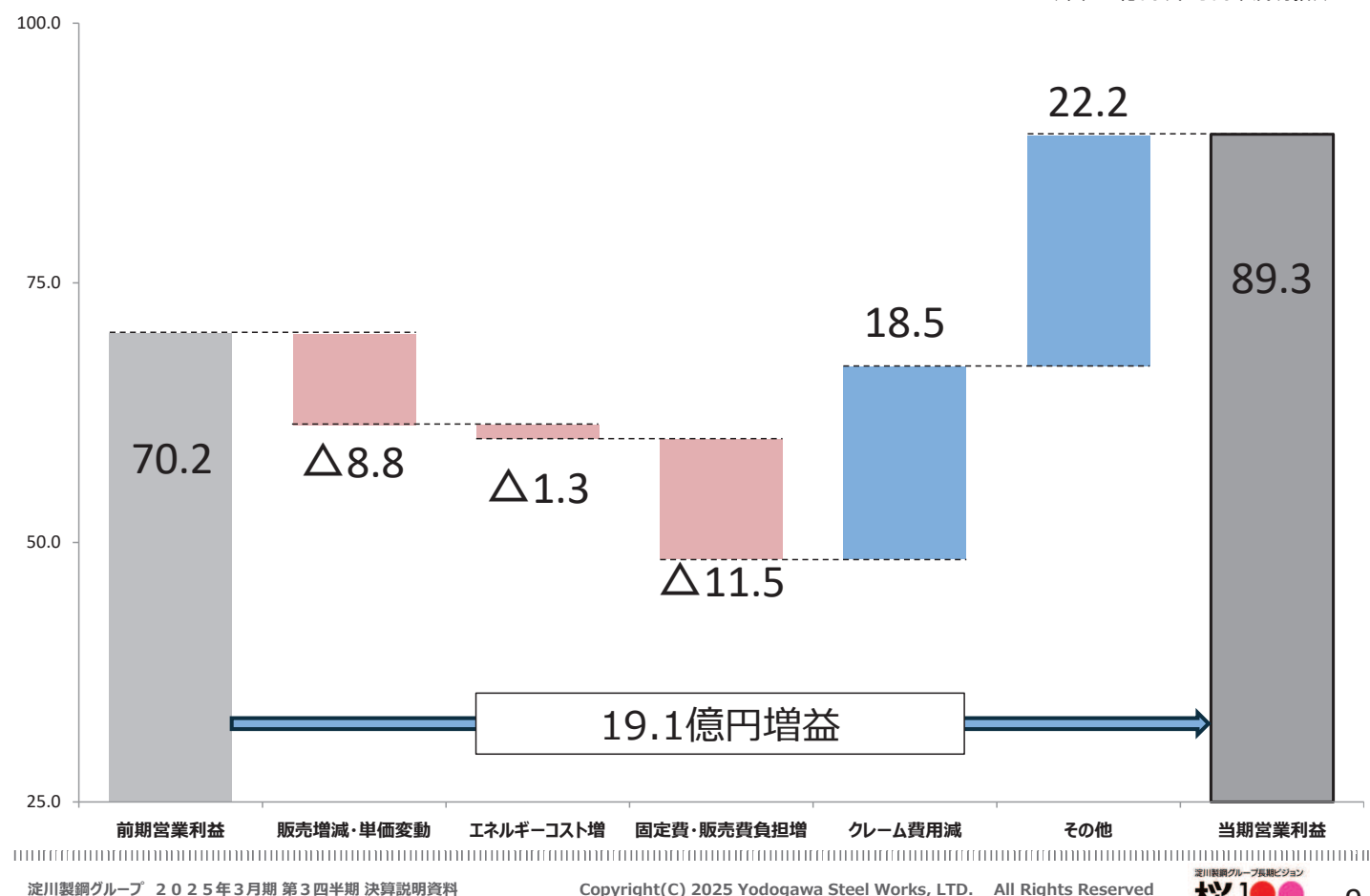
（単位：億円（千万円未満切捨））



損益増減要因分析（淀鋼単体・前年同期比）

株式会社 淀川製鋼所

（単位：億円（千万円未満切捨））



(単位:億円(千万円未満切捨))

	売上高			セグメント利益		
	当3Q	前3Q	増減率	当3Q	前3Q	増減率
鋼板関連	1,494.5	1,458.5	2.5%	111.4	88.9	25.2%
ロール	20.2	24.8	△18.8%	△0.0	0.4	—
グレーチング	24.9	25.9	△4.1%	1.1	1.5	△26.5%
不動産	10.3	9.6	7.0%	6.2	6.1	1.7%
報告セグメント計	1,549.9	1,519.0	2.0%	118.8	97.1	22.3%
その他	17.4	15.5	12.0%	4.1	2.5	62.6%
合計	1,567.4	1,534.6	2.1%	122.9	99.7	23.3%
調整額				△11.8	△10.3	—
PL計上額	1,567.4	1,534.6	2.1%	111.1	89.3	24.3%

【鋼板業務（日本国内）】

・ ひも付き（特定ユーザー向け）

建材向け：めっき鋼板は需要の低迷や安価な輸入材流入の影響を受け販売量減少。

カラー鋼板は既存顧客のシェア拡大や新規顧客の獲得などにより販売量増加

電機向け：エコキュートの需要増などにより販売量増加

➢ ひも付きではカラー鋼板の販売が堅調に推移したものの、めっき鋼板の販売量減少の影響により減収

・ 店売（一般流通向け）

3Qに入り荷動きが低調となるも、上期に販売を伸ばしたことで前年同期比で販売量増加

➢ 日本国内全体ではカラー鋼板が堅調に推移したものの、めっき鋼板の販売量が減少し減収

【鋼板業務（海外）】

・ 海外

SYSCO社（台湾）：台湾国内向けは需要の掘り起こしによりめっき鋼板の販売量は増加。輸出向けはめっき鋼板、カラー鋼板ともに販売量が増加

➤ SYSCO社全体では販売量の増加により増収となるも、市況の軟化による販売価格の下落などにより減益

Y S S 社（中国）：3Qに入り中国国内の建築需要は若干回復するも、全体的な需要は依然低調。めっき鋼板、カラー鋼板ともに販売量は回復せず、業績は引き続き低迷

P P T 社（タイ）：主力のエアコン向けの販売量が回復傾向に。
また、スプレッドの維持に努めたことにより増益

セグメント概況（鋼板関連事業③）

【建材業務（外装建材商品・工事）】

- ・ 外装建材商品全体では、屋根材の販売量が増加したことにより増収
- ・ 工事は工期遅れの影響などを受け、売上は伸び悩む

【建材業務（エクステリア商品）】

- ・ ガレージ・大型倉庫は引き続き堅調に推移
- ・ 物置は物価上昇に伴う消費マインドの低下などにより販売量は伸び悩む
- ・ エクステリア商品全体では酷暑の影響などから減収

- 【ロール事業】
- 日本国内向け・輸出向け共に販売量が減少し、減収・減益
- 【グレーチング事業】
- 販売価格は改善するも、販売量が減少し、減収・減益
- 【不動産事業ほか】
- 不動産事業は売上・損益ともにほぼ前年同期並みに推移
 - その他事業は倉庫運送事業などの売上が回復し、増収・増益

連結財政状態概要

株式会社 淀川製鋼所

(単位:億円(千万円未満切捨))

	当3Q末	前期末	増減	増減率	特記事項
総資産	2,619.6	2,658.6	△38.9	△1.5%	<資産> (固定)投資有価証券の減少など
(流動資産)	1,590.4	1,561.1	29.2	1.9%	
(固定資産)	1,029.2	1,097.4	△68.2	△6.2%	
負債	487.3	520.3	△32.9	△6.3%	<負債> (固定)製品補償引当金の減少など
(流動負債)	277.8	281.1	△3.2	△1.2%	
(固定負債)	209.4	239.1	△29.7	△12.4%	
純資産	2,132.3	2,138.3	△5.9	△0.3%	<株主資本> 当期:親会社株主純利益113.0億、 配当△70.8億など <その他包括利益累計額> 有価証券評価差額金の減少など
(株主資本)	1,609.0	1,565.5	43.4	2.8%	
(その他包括利益累計)	283.4	330.2	△46.7	△14.2%	
(非支配株主持分)	238.8	241.2	△2.4	△1.0%	
(BPS(円/株))	6,544.81	6,561.18	△16.3		
自己資本	1,892.4	1,895.8	△3.3	△0.2%	
自己資本比率	72.2%	71.3%	0.9pt		

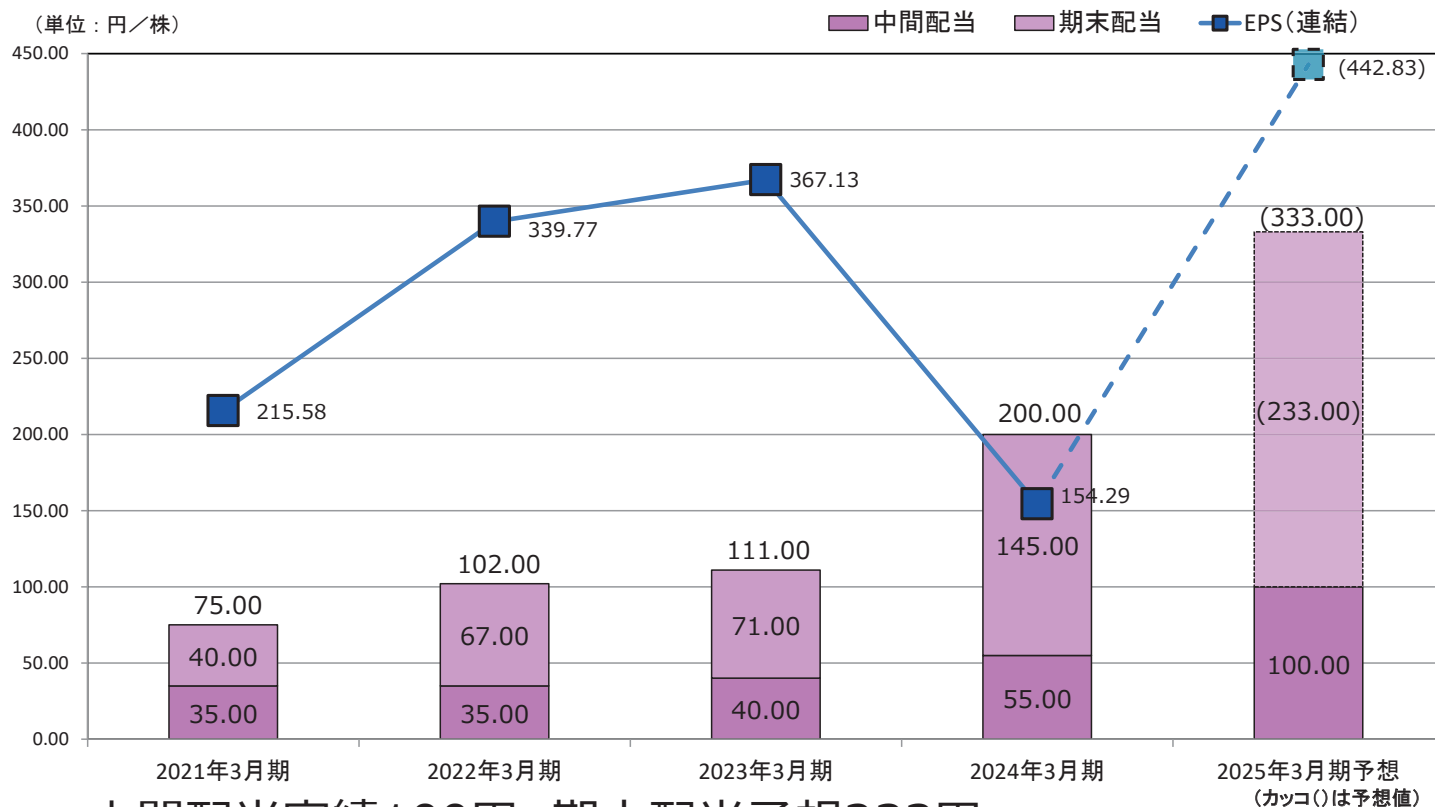
3 2025年3月期 業績予想

連結業績予想

(単位:億円(千万円未満切捨))

2025年3月期		今回予想 (2025年2月7日時点)	前期比 増減	前回予想 (2024年11月6日時点)	前回予想比	
					増減額	増減率
連結	売上高	2,090.0	2.5%	2,070.0	20.0	1.0%
	営業利益	131.0	9.0%	121.0	10.0	8.3%
	経常利益	206.0	35.5%	192.0	14.0	7.3%
	親会社株主利益	128.0	187.2%	119.0	9.0	7.6%

- 単体で前回予想より販売量が増加する見込み。



- ・ 中間配当実績100円、期末配当予想233円
 年間配当は333円を予想

4 トピックス

- 2025年10月1日、商号を「株式会社ヨドコウ」に変更予定
(2025年6月開催予定の第126期定時株主総会で定款の一部変更が承認されることを条件としています。)
- 2025年1月30日、ヨドコウグループの新企業理念
「咲かせよう。ひと、まち、みらい。」を制定
- 2025年1月30日、企業理念の刷新に伴い、新ロゴマーク
を開発。2025年10月1日より使用開始予定



トピックス：「ヨド物置ブラックエスモ」発売

ウッディマロン (WM)
※ブラックエスモ限定色

ディープオーシャンブルー (DO)



ウッディココア (WC)



グラファイトメタリック (GM)



ウッディエボニー (WE)



ティントホワイト (TW)

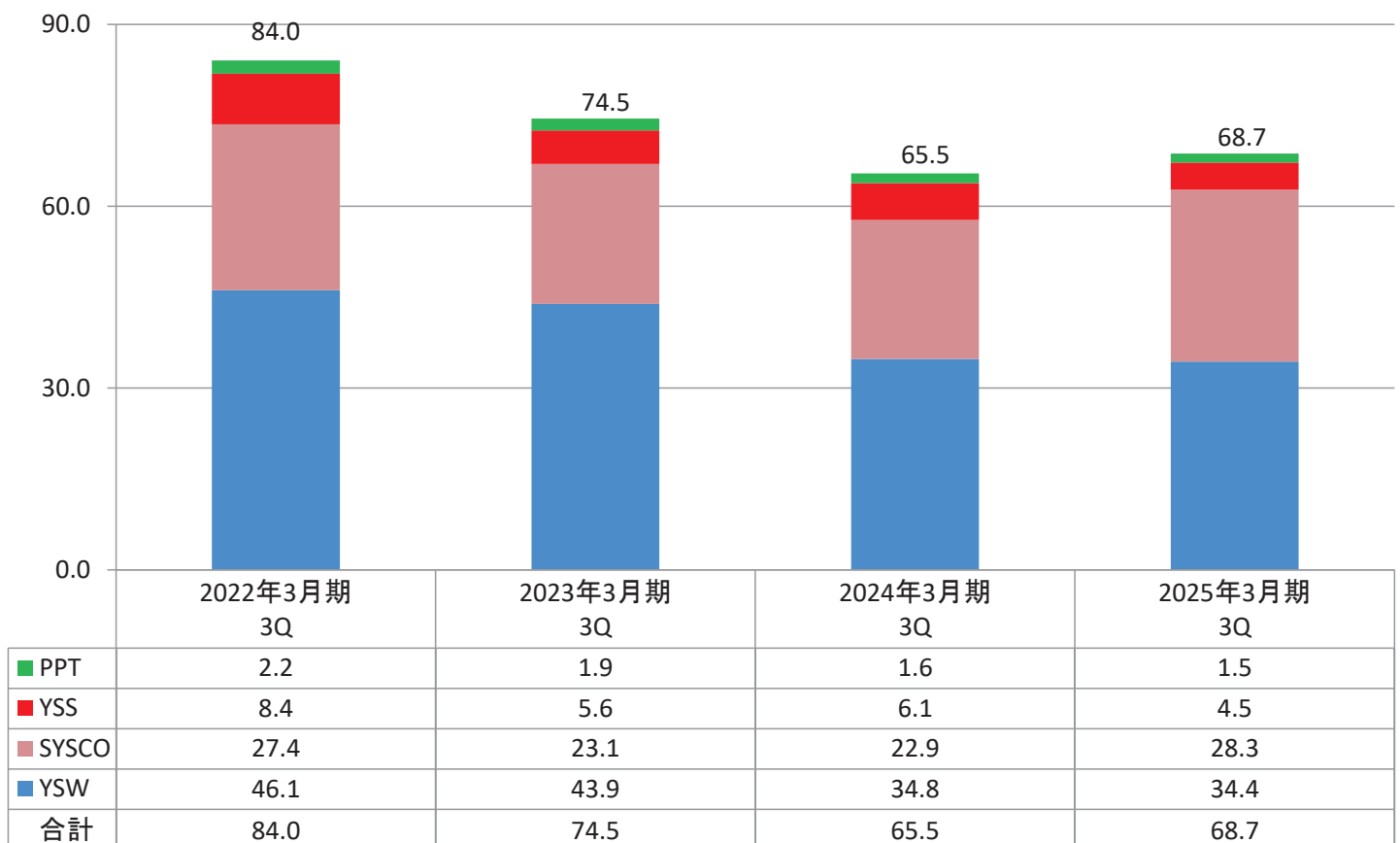
- 小型物置「ヨド物置エスモ」の本体色をブラックにしたシックな物置
「ヨド物置ブラックエスモ」を1月30日より発売

5 参考

参考資料【グループ鋼板商品一級販売数量推移(3Q)】

連結消去は考慮せず

(単位：万トン)

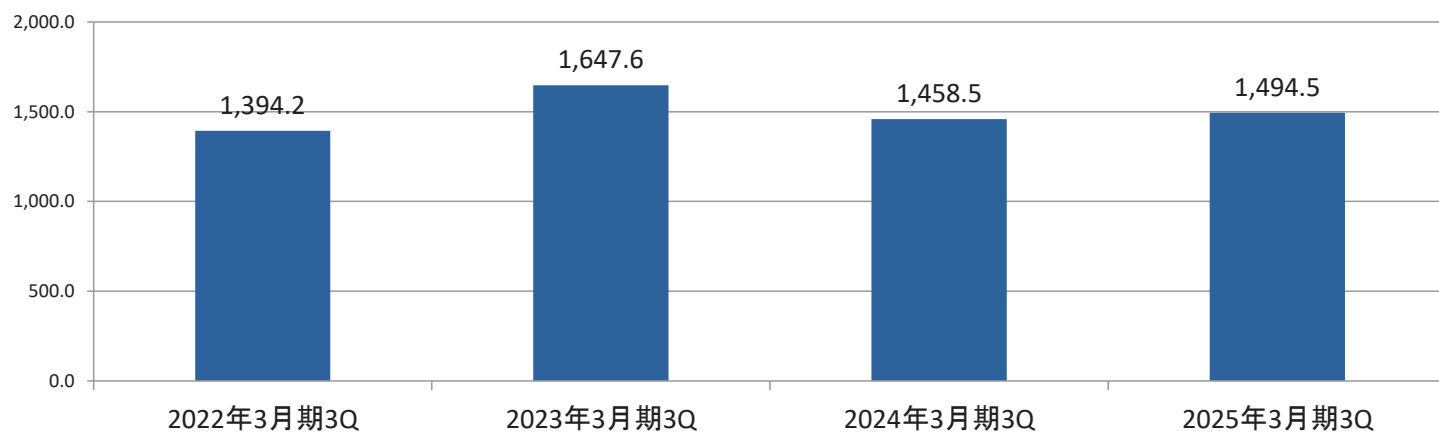


セグメント概況（鋼板関連事業）

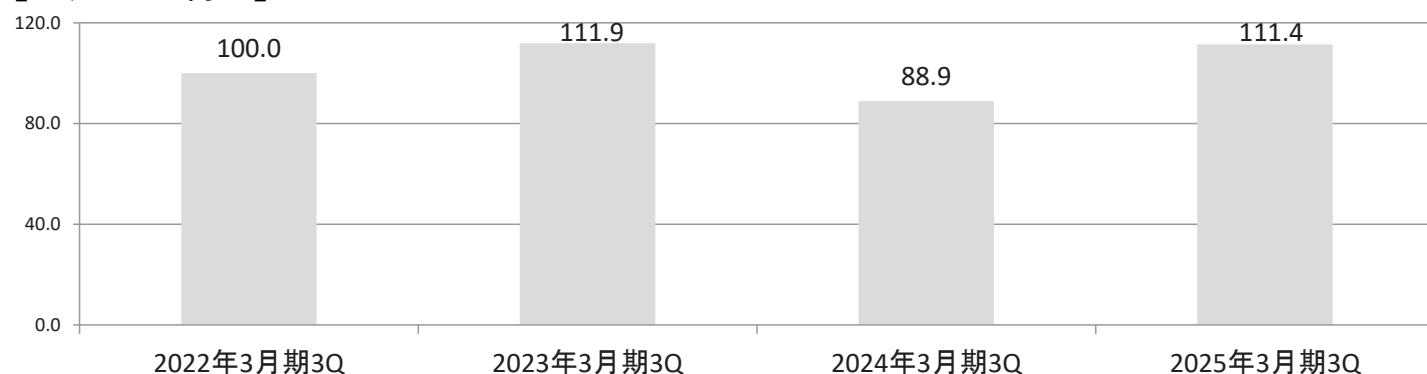
株式会社 淀川製鋼所

【セグメント売上高】

（単位：億円（千万円未満切捨））



【セグメント利益】



淀川製鋼グループ 2025年3月期 第3四半期 決算説明資料

Copyright(C) 2025 Yodogawa Steel Works, LTD. All Rights Reserved



24

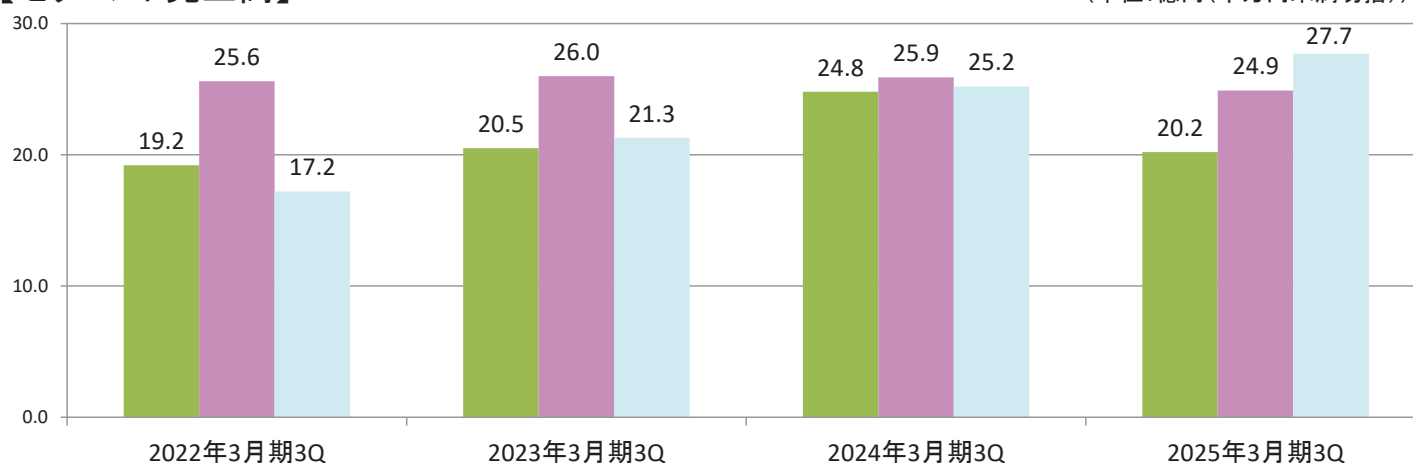
セグメント概況（ロール事業、グレーチング事業、不動産・その他事業）

株式会社 淀川製鋼所

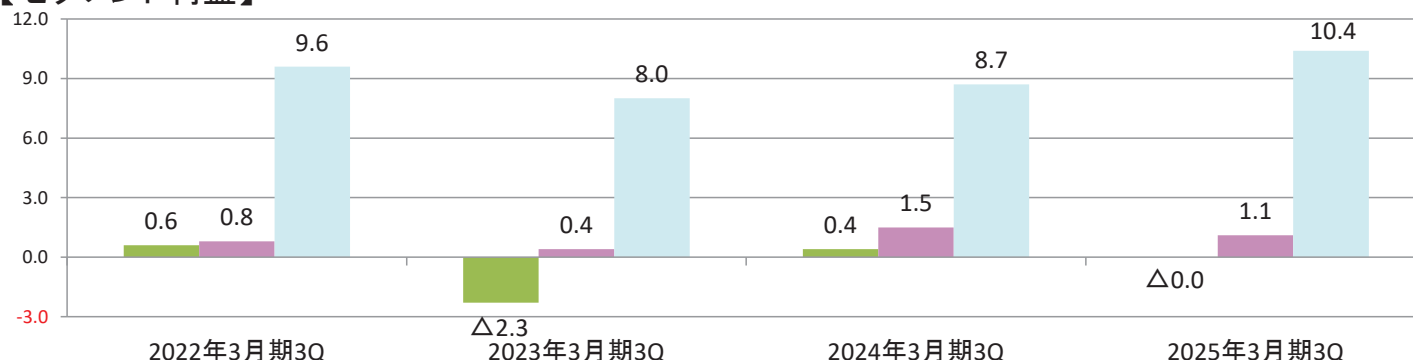
【セグメント売上高】

■ ロール ■ グレーチング ■ 不動産・その他

（単位：億円（千万円未満切捨））



【セグメント利益】



淀川製鋼グループ 2025年3月期 第3四半期 決算説明資料

Copyright(C) 2025 Yodogawa Steel Works, LTD. All Rights Reserved



25

ヨドコウ

本資料に記載されている情報には、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の将来の業績見通しに関するものが含まれていますが、これらは将来の実績を保証するものではありません。実際の業績はさまざまな要因により異なる可能性があることをご承知おきください。